回

常昭

小城市立三日月中学校 第1号 令和7年4月14日

叡知

《学校教育目標》

「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」

~夢・挑戦・協働三中~

◆ご挨拶

このたびの人事異動で三日月中学校校長を拝命いたしました原田常昭と申します。昨年度まで本校教頭としてお世話になっておりました。第78回の入学生を迎える伝統ある三日月中に引き続き校長として勤務できることを大変嬉しく思っております。新年度早々から教室で熱心に学習に取り組んだり、グラウンドや体育館等で元気に部活動に励んだりする生徒の姿を多く見かけました。部活動帰りの生徒たちが、窓越しに元気な声であいさつをしてくれました。ありがとうございます。

私は、生徒の皆さんが自分の夢あるいはチームの夢実 現のために主体的(自ら考えて)に挑戦し、夢に近づく 学校、未来を切り拓くことができるような学校にしたい と願っております。

私たち三日月中学校職員は、生徒の教育に対して明るく、そして根気強く関わり、精一杯がんばる所存です。 しかし、生徒への教育は学校だけでは十分に行うことはできません。保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援、関係機関との密接な連携などが不可欠であると考えます。子どもたちのためにみんながひとつになって取り組むことへのご協力をお願いいたします。

◆学校教育目標は

「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く 生徒の育成」~夢・挑戦・協働三中~

です。

学校における日々の授業づくりにおいて、特別支援教育の視点を踏まえ、生徒が互いに意見を出し合いながら学ぶ「協働的な学び」を推進し、選択の自由や自発性を大切にした活動を取り入れるよう工夫していきます。

学校行事や部活動においては、生徒が自ら企画・運営 に携わることで、責任感や達成感、そしてリーダーシッ プを育んでいきます。また、委員会活動なども含め、仲 間と力を合わせて取り組む経験が、生徒たちの成長につ ながっていくものと思います。

そして何より、「志」を育てるために大切なのは、生徒と教職員との温かな対話です。日々の中で「なぜ学ぶのか」「どのように生きたいか」といった問いを共有し、生徒が多様な価値観と出会い、自分の人生を真剣に考えられるような環境づくりを心がけていきます。

文責 校長 原田

これからも、地域や保護者の皆様と連携しながら、生 徒たちが夢と希望をもち、自らの力で未来を切り拓いて いけるよう、学校一丸となって取り組んでまいります。

◆転退職の先生方 お世話になりました

- ・校長 藤瀬秀隆(役職定年)(小城中へ特任指導教諭)
- ・教頭 原田常昭(退職)(理科 三日月中へ校長採用)
- ・指導教諭 山田泰史 (社会 鍋島中へ主幹教諭)
- ・教諭 内川芳枝(退職)(英語 小城中へ講師)
- ・教諭 神代峰子(退職)(国語 小城中へ講師)
- ・教諭 福岡夕佳子 (英語 東原庠舎西渓校へ)
- ・教諭 角 弥々 (理科 上峰中へ)
- ・講師 南 光紘 (保体 東原庠舎西渓校へ新採)
- ・事務主任 山北隆史 (鹿島高校大手校舎へ)
- ・スクールサポーター 服部善信(退職)

◆赴任の先生方 よろしくお願いします

・校長 原田常昭 (三日月中より)

・教頭 山口和宏 (技術 小城中より)

・特任指導教諭 吉田 聖(保体 小城中より)

・教諭 今泉千佳子 (英語 東原庠舎東部校より)

・教諭 江頭正浩 (社会 三根中より)

教諭 副島 賢 (理科 小城中より)

· 教諭 小島晴花 (国語 新採)

·教諭 馬場﨑真里奈 (英語 新採)

・教諭 古賀勝利 (国語 初任指導 鍋島中より)

・講師 原 佑輔 (数学 牛津中より)

- ・非常勤講師 森田直樹(国語 初任指導)
- ・事務主任 武藤理子 (福富小より)
- ・スクールサポーター 松石寿之(小城警察署より)



◆第78回入学式式辞より(抜粋)

三年後、この学校を巣立つ時には、一人一人がより 良い社会をつくる大人になるという理想を胸に、日々 を最高に生きることができる人に成長してほしいと 願っています。

そのために、新たな一歩を踏み出す皆さんに、「心がけてほしいこと」を三つお話しします。

まず一つ目は、「夢を持つこと」です。

中学校時代は、自分の可能性が大きく広がる時期です。「将来こんな人になりたい」「こんなことに興味がある」と、小さな目標でも構いません。授業や部活動、友達との関わりを通して、自分だけの「夢の種」を見つけてください。迷った時は、先生や先輩が必ず手を差し伸べます。

二つ目に、「挑戦すること」です。

勉強やスポーツ、文化活動など、初めてのことには 不安がつきものかもしれません。しかし「失敗を恐れ ず挑戦する勇気」こそが、皆さんを成長させます。例 えば、苦手な教科に取り組むことも、新しい委員会活 動に参加することも、すべてが未来の財産になります。 「やってみよう」という気持ちを大切にしてください。 三つ目に、「協働する力」です。

中学校では、クラスメイトや部活動の仲間と協力して目標を達成する場面が多くあります。相手の意見に耳を傾け、自分の考えを伝え、時には折り合いをつけながら進む——その経験は、社会に出てからも必ず役立ちます。一人で頑張るだけでなく、「共に創り上げる喜び」を感じてほしいと思います。

昨年来、日本では新たに宇宙飛行士の候補者が発表され、大きな話題となりました。諏訪理さん(46歳)と、米田あゆさん(28歳)です。二人は「専門分野や学歴で門戸を絞らない」とするJAXAの選抜方針の

もと、4127人という応募者から選ばれました。

記者会見で諏訪理さんは、「自分にできることは何なのかということを常に考えてやっていこうという気持ちを新たにしました」と語り、米田あゆさんは、「何かに一生懸命に取り組むことはとても楽しいことだということを伝えられる、そんな宇宙飛行士になりたい」と述べられました。

選ばれた二人は、長い時間をかけて努力を重ね、自 分の夢をあきらめずに追い続けてきた人たちです。近 い将来、月面に立つ日本人が見られるかもしれません。 その姿は、これから新たな一歩を踏み出す皆さんにと って、大きな励ましになるのではないでしょうか。

宇宙はまだまだ人類にとって未知の世界です。そこに挑もうとするには、勇気、探究心、そして仲間と協力する力が必要です。これは、皆さんがこれから歩む学校生活にも通じるものがあります。授業で学ぶこと、友達と過ごす時間、部活動での経験――どれもが、未来の自分を形づくる大切な一歩です。

ぜひ、この三年間、自分の興味や関心を大切にし、「やってみたい」と思うことには一歩踏み出して挑戦してみてください。仲間と力を合わせて、たくさんの学びと出会いを楽しんでください。

皆さんの成長を、心から楽しみにしています。

◆主な行事(変更する場合があります)

【4月】

17日(木)全国学力・学習状況調査(3年) 県学力状況調査(2年)、知能検査(1年)

18日(金)検尿1次、部活動集会

22日(火)眼科検診(全学年)

23日(水)内科検診(3年)

25日(金)ひまわり講座(情報モラル教育)

28日(月)内科検診(2年)

【5月】

2日(金)検尿2次、内科検診(1年)

7日(水)体育大会結団式

9日(金)生徒会総会、心臓検診(1年)

14日(水)育友会総会

15日(木)振替休日(17日分)

16日(金)体育大会総練習

18日(日)体育大会

19日(月)振替休日(18日分)

23日(水)歯科検診(3年)